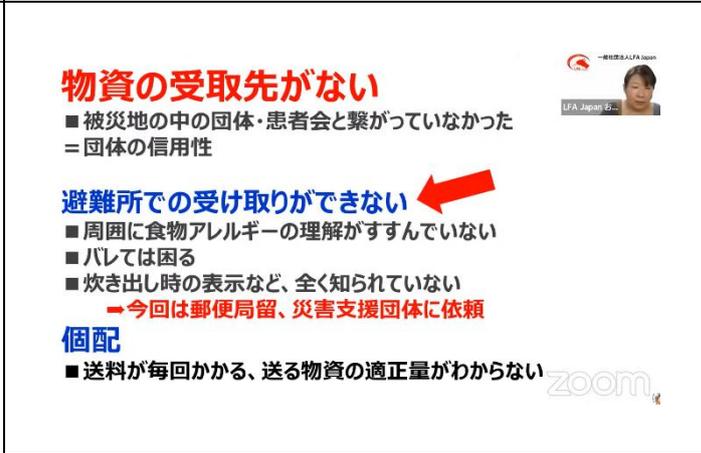


2024 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人 LFA Japan
活動テーマ	食物アレルギー地域で考える防災講演オンライン



【動機・目的】
 要配慮者の中にアレルギー疾患を有する者が含まれており、実際に災害時には食を手に入れることが難しい現状がある。全国的に自助・共助・公助共に対策をとることが急務であることから、被災地経験者の声を生かし、様々な視点からの体験や対策、平時だからこそ実践できることを、アレルギー患者会、地域の防災士や医療関係者、企業と共に情報共有を行い、全国発信することが目的である。

【実施方法】
 Zoom での講演を行い、YouTube ライブ配信、後日、アーカイブ録画 4 か月間配信。
 石川県後援の元、能登半島地震を経験した地域から講演者を選出。
 講演告知方法は、Facebook、Instagram などの SNS を中心に、全国の都道府県、及び市町村の危機管理課へメールにてお知らせを送付した。

【成果】
 全国より 858 世帯の申込があった。今回は農林水産省に加え、厚生労働省の後援もいただき、能登半島地震で実際に支援した小児科医やアレルギー専門医の話があったため、申込者の内訳としては医療関係者、自治体の参加者が増加した。近々で被災されたご家族のお話や、支援者側の話を聞き、視聴者もそれぞれの立場で自分たちが何をしなければいけないか、これから何ができるのかを改めて考え、実行にうつした声も多く聞こえた。

今年度は、このオンライン講演をきっかけに講演者の方に声をかけて頂き、大阪府吹田市にある大学での炊き出しイベントにて、200 名の炊き出しと原材料表示を行う機会ができた。さらに、そのイベントに参加されていた吹田市長や自衛隊の方と繋がり、1 月に行った南海トラフ訓練を行う自衛隊のイベントに呼んでいただき、実際に自衛隊がおこなった炊き出しの原材料表示の仕方をチェックさせていただくなど、平时に繋がることのできる関係性を構築できた。